

Arcstar Smart PBX アプリ操作マニュアル

[Windows]

2021年 3月 ver 1.8

目次







キーパッド

「Arcstar Smart PBX」のキーパッド画面の各機能を説明します





キーパッドから電話をかける

キーパッドから電話をかける相手の電話番号を入力します



1.

キーパッドから相手先の電話番号を入力します ※番号を間違えた場合は、

Deleteキー X で入力した数字を削除できます





[3-1]通話中、画面のボタンをクリックすることで各機能の操作が可能です [3-2]通話を終了する場合は
へ (※) をクリックします

電話帳から電話をかける

電話帳から電話をかける相手の電話番号を選択します







電話帳画面から電話をかける相手をクリックします



キーパッド画面に通話相手の電話番号が表示されます。 【 _{1P電話} をクリックすると電話がかかります

お気に入りから電話をかける

電話をかける相手の電話帳をお気に入り(ワンタッチコール)から呼び出し、 簡単に電話をかけることができます



履歴から電話をかける

発信履歴・着信履歴から相手を呼び出し、簡単に電話をかけることができます



無料通話先050番号判別機能

NTTコミュニケーションズが提供する050IP電話サービスや無料通話先プロバイダが提供するなど、無料通話先の電話番号を判別して表示します



1.

キーパッドに無料通話先の050番号を入力すると、電話番号表示欄の背景が緑色になりま



同時にIP電話ボタン 🥂 📭 となり、無料通話先050番号の判別が出来ます

<注意>

・ひかりラインなど、050から始まらない電話番号については無料通話先であっても、 本機能による表示は行いません(実際の通話は無料になります)



電話をうける

電話をうける

電話がかかってくると、ポップアップで着信画面が表示されます。





電話をうける

コールピックアップ

同じグループに登録されている他端末への着信に応答することができます。

コールピックアップをご利用いただくためには、事前にWeb設定変更サイトでコールピックアップ グループを設定いただく必要があります。 設定方法については、Web設定変更サイトユーザマニュアルをご確認ください。





発信中画面が表示された後通話画面となり、電話を受けることができます。

電話をうける

パーク応答

パーク保留されている通話に応答することができます。 ※パーク保留の方法は、パーク保留(P.16)を参照してください。



パール保留を行った際、「100×」とガイダンスが流れます。

転送先の方は「100×」の番号をタップし、

IP電話

ボタンをタップすると、

発信中画面が表示された後通話画面となり、電話を受けることができます。



通話中画面



	機能名	機能説明
1	タイトルバー	「通話中」を表示します。
2	発信先電話番号	発信先の電話番号を表示します。
3	発信先件名	発信先電話番号に対応する発信先名称を表示します。
4	ミュートボタン	送信音声を消音します。
5	オーディオソースボタン	音声の調節を行います。
6	電話帳ボタン	電話帳が表示されます。
7	保留ボタン	通話を保留します。
8	キーパッドボタン	キーパッド画面を表示します。
9	転送ボタン	通話を転送します。
10	パーク保留ボタン	通話をパーク保留します。
1	通話終了ボタン	通話を終了します。

パーク保留

通話を一時中断して、相手の方に待っていただく場合に利用します。



1.

通話中画面で、パーク保留ボタン をタップします。音声ガイダンスで パーク応答の割り当て番号(1001~1003)が流れます。

保留した番号が音声で通知されたあと、通話が切断され、通話前の画面に戻ります。 ※パーク応答の方法は、パーク応答(P.13)を参照ください。

保留転送

通話を一時中断して、他の電話に取りつぐ場合に利用します。



転送キャンセル

転送開始後、転送先の呼び出しをダイヤル操作で中断できます。







キーパッド画面に遷移します。相手先の電話番号を入力します。 転送の呼び出しを開始します。



転送をキャンセルする場合は、転送の呼び出し中に『*8』をダイヤルします。 転送の呼び出しがキャンセルされ、転送開始前の通話状態に戻ります。

留守番電話機能

留守番電話機能

留守番電話を設定する

留守番電話機能を利用いただくためには、Web設定機能の設定が必要です。 https://www.smart-pbx.jp/SmartPBX/Login にアクセスしてください。「ご利用のご案内」に記載のWeb設定変更サイト「ログインID」「パスワード」でログインし、「不在時動作設定」の「留守番電話」 もしくは「シングルナンバーリーチ」を設定してください。





留守番電話機能

留守番録音されたメッセージを再生する

キーパッドの「留守録再生」ボタンを押し、ガイダンス後に対象の内線番号(拠点番号+端末番号)、パスワードをダイヤル操作で入力してください。その後、ガイダンスに従い、メッセージを再生してください。



3.

ガイダンス後に対象の内線番号(拠点番号+端末番号)、パスワードをダイヤル操作で入力してくださ い。その後、ガイダンスに従い、メッセージを再生してください。

<ガイダンス例> 新規メッセージが1と既読メッセージが2あります。 1を押すと新規メッセージフォルダを変更する場合は2を終了する場合は#を再度 ガイダンスを聞く場合は*を押してください。

21



電話帳機能を利用する

2.

電話帳に登録されている連絡先を表示します。また、電話帳の検索や新しい連絡先の登録、グループ機能が利用できます





電話帳では主に以下の機能が利用できます
 クリックするとグループー覧画面を表示します
 ふりがな検索が利用できます。頭文字をクリックすると、該当する連絡先にジャンプします
 キーワード検索が利用できます。入力したキーワードに該当する連絡先を表示します

連絡先登録画面を表示します。各項目に必要な情報を入力して、最後に完了をクリックすると登録完了です

23

電話帳に新しい連絡先を登録します





電話帳画面から右上の ∓ マークをクリックしてください



[2-1] 各項目に必要な情報を入力します。 [2-2] 入力が完了したら完了をクリックします

※一部でも情報が異なる場合は、別の連絡先として登録されます。

電話帳グループ機能

電話帳のグループ機能を利用して、グループの追加や編集することができます



グループアイコンの説明			
1	全て (4)	全ての連絡先が表示されます ※()内は登録されている数	
2	無料通話先 (2)	無料通話先の連絡先が表示されます ※メンバーは無料通話先050番号が登録 された連絡先が最初から自動で登録され ています	
3	未登録 (4)	どのグループにも属さない連絡先が表示 されます ※()内は登録されている数	

	Arcstar Smart PBX		×
a i	舌帳 グループ		3
5	グループの追加		
6	グループの編集		
7	グループの削除		
8	連絡先の追加		
9	色の変更		
10	キャンセル		
※首 てい	目分で作成したグルーフ へる場合の表示例	を選択	えし
★ お気に入			会 設定
J.	ブループの編集メ		

編集メニューの機能記	说明
5 グループの追加	新しいグループを追加登録しま す
6 グループの編集	登録済みのグループについて、 名称や登録メンバーの変更がで きます
グループの削除	登録済みのグループを削除しま す ※グループに登録されている連 絡先は削除されません
⑧ 連絡先の追加	指定したグループへ新しい連絡 先を追加します
9 色の変更	グループの表示色の変更ができ ます
10 キャンセル	編集メニューの表示をキャンセル します

電話帳グループ機能の利用手順

グループ機能の利用方法を説明します



機能紹介		
1	グループの追加	新しいグループを追加します
2	グループの編集	選択したグループのグループ名やグループのメンバーを変更します(操作 方法はグループの追加と同様です)
3	グループの削除	クリックすると選択したグループを削除します ※グループを削除してもメンバーは削除されません
4	連絡先の追加	新しい連絡先を作成し、選択したグループに追加します (操作方法は電話帳から行う手順と同様です)
5	色の変更	選択したグループのアイコン表示色を設定します

新しいグループを作成し、連絡先をグループに登録することができます



グループの表示色を変更する

グループの表示アイコンの色を変更することができます





ワンタッチコール機能

お気に入りに連絡先を登録する

よく電話をかける連絡先をお気に入り(ワンタッチコール)に登録することで、簡単に電話を かけることができます



ワンタッチコール機能

お気に入りに登録されている連絡先を削除する

お気に入りに登録されている連絡先を削除することができます



削除ボタンをクリックするとお気に入りから削除されます ※『ワンタッチコール』の登録からは削除されますが、『電話帳』の登録は削除されません

ワンタッチコール機能

お気に入りに登録されている連絡先の並び順を変更する

お気に入りに登録されている連絡先の表示順を入れ替えることができます



2. 並び順を変更したい連絡先を選択してください

3. 画面右上の 🗧 をクリックすることで、選択した連絡先の並び順を変更できます



設定一覧

設定一覧

「Arcstar Smart PBX」アプリの設定情報確認・変更は「設定一覧」から行うことができます

設定一覧画面各ボタン機能紹介

🕼 Arcstar Smart PBX 🗕 🗆 🗙	機	能紹介	
2 設定一覧	1	アカウント設定	「Arcstar Smart PBX」の初期設定を行 います
1 アカウント設定 2 アプリの設定	2	アプリの設定	キーパッド音、発信者番号の通知設 定が指定できます
3 サウンドの設定 4 ローカルを注意するは安安	3	サウンドの設定	着信音の種類、音量やデバイスの 設定を行うことができます
5 電話帳サービスの設定	4	ローカル電話帳 の設定	電話帳のインポート・エクスポート、 を設定できます
	5	電話帳サービス の設定	Smart PBXと連携する電話帳サー ビスを設定します。
8 サービス紹介/マニュアルページ 9 内線番号	6	Universal One 接続設定	当社Uiniversal One経由で「Arcstar Smart PBX」を利用するための設定 ができます(別途申込が必要です)
10 パージョン情報 11 ログ送信	7	テストコール	「Arcstar Smart PBX」の通話を体感す ることができます(通話料はかかりま せん)
★ 20 お気に入り ●話帳/履歴 キーパッド 設定	8	サービス紹介/マ ニュアルページ	「Arcstar Smart PBX」のオフィシャル サイトやマニュアルが確認できます
設定一覧画面	9	内線番号	内線番号を表示します
	10	バージョン情報	ご利用の「Arcstar Smart PBX」アプリ のバージョンを確認できます
	11	ログ送信	アプリ不具合時に、送信して頂くログ の設定を行います



画面下部の設定ボタン

をクリックします

設定一覧画面から各種メニューを確認できます



初期設定を行う

Arcstar Smart PBXの初期設定を行います

※既にArcstar Smart PBXをご契約されている方は、現在ご利用中のアカウントをそのままご利用いただけます



設定一覧

アプリの設定を行う

発信者番号の通知、着信設定、キーパッドの設定などが行えます



2.

アプリの設定の説明は以下の通りです。

機能説明		
1	キーパッド音	キーパッドをクリックした時の音を設定できます
2	発信者番号の通知・非通知 設定	発信者番号の通知・非通知を設定できます
3	アプリの自動起動	PCを起動したときの、Arcstar Smart PBXの 自動起動有無を設定できます

<u>設定一覧</u>

サウンドの設定を行う

着信音ON-OFFや着信音、保留音の選択、スピーカーやマイクの設定を行います



・デバイス設定のデフォルトは、OSの[既定のデバイス」に設定されています。プルダウンで変更 することができます

・スピーカー・マイクの音量レベルをスライダーで左右に動かして調節できます

設定一覧

電話帳サービスの設定を行う

電話帳サービスの設定を行います(電話帳サービスの利用には別途契約が必要です)。

- . 設定一覧画面の[電話帳サービスの設定]をクリックします。
 - 電話帳サービスのスイッチを「オン」の状態にします。
- 3.

ご契約の電話帳サービスを選択し、電話帳の設定情報 [サーバ] [ログインID] [パスワード] を入力し、画面右上の「保存」をクリックします。※[SSL接続] は「オン」にします。

上記の設定により、ご契約の電話帳サービスで履歴・電話帳の参照、電話帳サービス からのSmart PBX発信が可能になります。

<u>電話帳サービスに「PHONE APPLI PEOPLE」を設定する場合</u>

「電話帳サービス設定」で「PHONE APPLI PEOPLE」を設定する場合は、Smart PBXの設定 と併せて「PHONE APPLI PEOPLE」側でもSmart PBXを連携させるための設定が必要です。

PHONE APPLI PEOPLE**のブラウザ版**に管理者アカウントでログインし、設定-管理画面「企業情報」-「電話番号URLスキーム」に、"com050voipbiz://keypad?tel="を入力して「更新」をクリックしてください。(すでに登録されている場合は設定不要です)

設定一覧

電話帳のインポート・エクスポート

電話帳をcsv形式のファイルでインポート及びエクスポートすることができます

※他PCへArcstar Smart PBXの電話帳データを移行する場合等にご利用ください

2.

インポート・エクスポートをクリックするとファイル選択画面が表示されます 各機能の説明は以下の通りです

機能説明				
1	インポート	Arcstar Smart PBXに登録可能なcsvファイルを選択すると、csvファイルの内容を 「Arcstar Smart PBX」のアプリに登録します		
2	エクスポート	「Arcstar Smart PBX」に登録されている連絡先を、csv形式のファイルに出力します		

設定一覧

内線番号を確認する

設定一覧から内線番号を確認します

Universal One接続 (Universal One接続オプション契約者のみ)

Universal One接続オプションは2021年3月末をもって終了いたします。

後継サービスとしてFlexible InterConnectを提供しておりますので、 Smart PBX アプリで表示されている「Universal One」のサービス名は 今後「Flexible InterConnect」と表記を変更する予定です。

なお、すでにFlexible InterConnectをご契約のお客様につきましては、 現在のSmart PBX Windows版アプリで「Flexible InterConnect接続」を ご利用いただけます。

Universal One**接続**

Universal One接続の設定

2

3.

Universal One接続モード(UNO接続モード)の設定をします ※本機能を利用するにはUniversal One接続オプション申込みが必要です。

 1.
 設定一覧の[Universal One接続設定]をクリックすると、接続設定画面が

 表示されます

[接続モード]をクリックし、「インターネット接続」を「Universal One接続」に 変更します

[IP電話サーバ]にUniversal One接続用のサーバアドレスを入力してくだ さい。キーパッド画面に「Universal One接続で通話可能」と表示されれば 通話可能です

※固定プライベートと固定グローバルのどちらを利用するかは「Universal One 接続オプション」お申し込み時にご指定いただいておりますので、お客様ネット ワーク管理者へお申し込み内容をご確認ください

テストコール

テストコールでArcstar Smart PBXを体感する

テストコールを利用すると「Arcstar Smart PBX」の通話を無料で体感できます

設定一覧画面にある「テストコール」ボタンをクリックします

「テストコール」画面にて、「発信する」ボタンをクリックすると「Arcstar Smart PBX」の通話を体感 することができます ガイダンスに従ってご利用ください

※通話料はかかりません

トラブルシューティング

ログを記録する

IP電話の通話に不具合が発生した場合、症状の問診と併せて、Arcstar Smart PBXのログ(操作や入出力の記録)の送信をお願いする場合があります

本項目では、ログの記録方法と送信方法についてご案内します

1.

画面下部の[設定]をクリックして、[設定一覧]を表示させます

[ログ送信]をクリックして、ログ送信設定画面を表示します

トラブルシューティング

ログを記録する

ポップアップが表示されますので、「はい」をクリックします

トラブルシューティング

ログを停止する

不具合事象の再現が確認できたら、ログの記録を停止し、ログを保存します

[ログの取得]がオンになっていることを確認し、[オン]と表示されている箇所をク リックします

6.

5.

[ログの取得]が[オフ]と表示されていれば、ログは停止されます

トラブルシューティング

ログをメールで送る

保存したログをメールで送ります

7 [ログ送信]画面で、「ログの送信」をクリックします

「ログを送信しますか?」とポップアップが表示されるので、[はい]をクリックすると メールアプリケーションが起動します。内容を確認しログを送信してください

※アプリのログは、メーラに自動添付されません。メーラ起動後、ログを添付し送信してください ログはPCのマイドキュメント直下に「Arcstar Smart PBX Log」フォルダに保存されます (「Arcstar Smart PBX Log」フォルダはインストール時に自動生成されます)

トラブルシューティング

ログを削除する

保存したログを削除します

制約事項

1. Bluetooth機器は下記条件にて利用可能です

Bluetooth バージョン	2.1+EDR 以上
対応プロファイル	HSP(Headset Profile) ※Bluetoothヘッドセットと通信を行うプロファイル

※上記に対応しているBluetooth機器でも、ご利用できない場合があります。 ご利用の際はBluetooth機器やPCの取り扱い説明書をよく読み、注意事項に従ってください

- 2. 下記原因により、音声の途切れなどで通話が困難な場合があります
 - Bluetooth機器とPCの相性や距離
 - Bluetooth機器やの状態(電池残量等)
 - ・電波干渉の影響(Wi-Fi(iEEE802.11b/g)利用時等)

<<参考情報>> ・プロファイルとは、Bluetooth機器の種類ごとに機能を標準化した規格のことです Bluetoothでの通話を実現する場合、Android端末(スマートフォン等)、Bluetooth機器(ヘッドセット等)、 利用するアプリケーションが同一のプロファイルに対応している必要があります HSP (Headset Profile) Bluetooth機器と通信を行う規格。モノラル音声の受信、マイクによる双方向通信を可能とする HFP (Hands-Free Profile) Bluetooth機器でハンズブリー通話を行う規格。HSPに加えて、発信・着信操作等が可能となる A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) 音声をレシーバー付きヘッドフォン(またはイヤホン)に伝送するための規格。 HSP/HFPと異なり、ステレオ音声・高音質となるため、音楽、動画等の再生用として利用される

制約事項

複数の端末で利用する場合の注意事項

複数の端末に同じ内線番号を設定して同時に利用する場合 通話に下記の制限があります

◆複数の端末で同時に通話を行うことはできません ※同時に起動すると着信できない場合がございます

◆ある端末で通話中に「Arcstar Smart PBX」に着信すると発信者はお話し中の音が聞こえます ※留守番電話が設定されている場合留守番電話センタに接続します

◆複数の端末に内線番号を設定した後に、希望の端末で確実に着信したい場合は、 他の全ての端末の「Arcstar Smart PBX」を終了し、かつ希望の端末で「Arcstar Smart PBX」を 再起動してください